

令和2年6月15日

監査報告書

むつ市
市長 宮下 宗一郎 殿

監事 金田 武美



監事 二本柳 衛



私たち監事は、令和元年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の日時及び場所

令和2年6月10日午前10時～12時、於、延寿園会議室

2 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る決算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討しました。

3 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な史実は認められません

(2) 決算関係書類及び財産目録の監査結果

決算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) その他

全国的な新型コロナウイルス感染発生や昨今の様々な社会的要因に加え、特養入所者のうち疾病による多数の入院者が発生し、この間の収入減が響き赤字決算の要因となっている。

今後も想定外の事象の発生により営業に重大な影響を及ぼすことがあり得るので労務、経費管理等を含め万全の体制で経営に対処されたい。

以上